

令和8年度 音楽 年間指導計画 2年生

| 期 | 配当 時数 例 | 題材 | 教材 | 題材で取り扱う主な 〔共通事項〕 | 取り扱う指導事項 | 題材の目標 |
|-------------|-----------------------|-------------------------------------|-----------------------------|---------------------|---|---|
| 1 学 期 | 2 | 作者の思いを歌声にのせて 合唱しよう | 「生命が羽ばたくとき」 | リズム、旋律、強弱、 テクスチャ | 表現 歌唱 | イ（ア）、ウ（イ） 【知】「生命が羽ばたくとき」の曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解する。 【技】創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付ける。（評価：ワークシート、実技試験） |
| | | | | | ア | 【思】「生命が羽ばたくとき」のリズム、旋律、強弱、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫する。 |
| | | | | | | 【態】「生命が羽ばたくとき」の曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習に取り組む。（評価方法：日頃の取組、ワークシート、実技試験） |
| | 2 | 旋律に合うリズムパターンを つくろう | 「リズムパターンをつくろう」 | リズム、テクスチャ、 構成 | 表現 創作 | イ（イ）、ウ 【知】音の重なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について理解する。【技】創意工夫を生かした表現で音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や音の組合せなどの技能を身に付ける。（評価：ワークシート、発表） |
| | | | | | ア | 【思】リズム、テクスチャ、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、まとまりのある創作表現を創意工夫する。（評価：ワークシート、発表） |
| | | | | | | 【態】反復、変化、対照などの構成や全体のまとまり、音の重なり方に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習に取り組む。（評価：ワークシート、発表） |
| | 2 | 曲の形式を捉え、パイプオルガン による表現を鑑賞しよう | 「小フーガト短調」 | 音色、旋律、テクス チャ、形式 | 鑑賞 | イ（ア） 【知】「小フーガト短調」の曲想と音楽の構造との関わりを理解する。（評価：ワークシート、筆記試験） |
| | | | | | ア（ア） | 【思】「小フーガト短調」の音色、旋律、テクスチャ、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価やその根拠について考え、「小フーガト短調」のよさや美しさを味わって聴く。（評価：ワークシート、筆記試験） |
| | | | | | | 【態】「小フーガト短調」の曲想と音楽の構造との関わりやパイプオルガンに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習に取り組む。（評価：ワークシート、筆記試験） |
| | 4 | 曲の構成を聴き取り、 オーケストラによる表現を 鑑賞しよう | 「交響曲第5番 ハ短調」 ・オーケストラ鑑賞教室 | 音色、リズム、旋律、 形式、構成 | 鑑賞 | イ（ア） 【知】「交響曲第5番 ハ短調」の曲想と音楽の構造との関わりを理解する。（評価：ワークシート、筆記試験） |
| | | | | | ア（ア） | 【思】「交響曲第5番 ハ短調」の音色、リズム、旋律、形式、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、「交響曲第5番 ハ短調」のよさや美しさを味わって聴く。（評価：ワークシート、筆記試験） |
| | | | | | | 【態】「交響曲第5番 ハ短調」の曲想と音楽の構造との関わりやオーケストラの豊かな響きに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習に取り組む。（評価：ワークシート、筆記試験） |
| 2 | 曲の形式を生かして歌おう | 「浜辺の歌」 「早春賦」 「花の街」 | リズム、旋律、強弱、 形式 | 表現 歌唱 | イ（ア）、ウ（ア） 【知】「浜辺の歌」「早春賦」「花の街」の曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解する。【技】創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体を使い方などの技能を身に付ける。（評価：ワークシート、実技試験） | |
| | | | | ア | 【思】「浜辺の歌」「早春賦」「花の街」のリズム、旋律、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫する。（評価：ワークシート、実技試験） | |
| | | | | | 【態】「浜辺の歌」「早春賦」「花の街」の曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習に取り組む。（評価方法：日頃の取組、ワークシート、実技試験） | |
| 6 | 和太鼓の基本的な奏法を身に付け よう | ▶和太鼓 ぶち合わせ太鼓 | 音色、リズム | 表現 器楽 | イ（イ）、ウ（ア） 【知】和太鼓の音色と奏法との関わりについて理解する。【技】創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な身体を使い方などの技能を身に付ける。（評価：ワークシート、実技試験） | |
| | | | | ア | 【思】音色、リズムを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、器楽表現を創意工夫する。（評価：ワークシート、実技試験） | |
| | | | | | 【態】和太鼓の音色と奏法との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習に取り組む。（評価方法：日頃の取組、ワークシート、実技試験） | |

| | | | | | | | |
|-------------|----------------|---------------------------|-------------------------------|-------------------------------|----------|--|--|
| 2 学 期 | 2 | 曲の特徴と構成のおもしろさを味わいながら鑑賞しよう | 「ボレロ」 組曲「惑星」から「火星」 | 音色、リズム、旋律、 テクスチャ、強弱、 構成 | 鑑賞 | イ（ア） | 【知】「ボレロ」「火星」の曲想と音楽の構造との関わりを理解する。（評価：ワークシート、筆記試験） |
| | | | | | | ア（ア）（ウ） | 【思】「ボレロ」「火星」の音色、リズム、旋律、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、音楽表現の共通性について考え、よさや美しさを味わって聴く。（評価：ワークシート、筆記試験） |
| | | | | | | | 【態】「ボレロ」「火星」の曲想と音楽の構造との関わりやオーケストラの音色や響きに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習に取り組む。（評価：ワークシート、筆記試験） |
| | 6 | パートの役割を生かして合わせて歌おう | 合唱祭自由曲 | リズム、テクスチャ、 強弱、構成 | 表現 歌唱 | イ（ア）、ウ（イ） | 【知】「合唱祭自由曲」の曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解する。【技】創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付ける。（評価：ワークシート、実技試験） |
| | | | | | | ア | 【思】「合唱祭自由曲」のリズム、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫する。（評価：ワークシート、実技試験） |
| | | | | | | | 【態】「合唱祭自由曲」の曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わり、声部の役割と全体の響きとの関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習に取り組む。（評価方法：日頃の取組、ワークシート、実技試験） |
| 2 | 雅楽の多様な表現を鑑賞しよう | 雅楽「越天楽」 | 音色、リズム、速度、 旋律、テクスチャ、 構成 | 鑑賞 | イ（イ） | 【知】雅楽「越天楽」の音楽の特徴とその背景となる文化や歴史を理解する。（評価：ワークシート、筆記試験） | |
| | | | | | ア（イ）（ウ） | 【思】雅楽「越天楽」の音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、音楽表現の固有性について考え、雅楽「越天楽」のよさや美しさを味わって聴く。（評価：ワークシート、筆記試験） | |
| | | | | | | 【態】雅楽「越天楽」の音楽の特徴とその背景や歴史、雅楽の楽器に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習に取り組む。（評価：ワークシート、筆記試験） | |
| 3 学 期 | 2 | 能の多様な表現を鑑賞しよう | 能「敦盛」キリから | 音色、リズム、旋律 | 鑑賞 | イ（イ） | 【知】能「敦盛」の音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりを理解する。（評価：ワークシート、筆記試験） |
| | | | | | | ア（イ） | 【思】能「敦盛」の音色、リズム、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、能「敦盛」のよさや美しさを味わって聴く。（評価：ワークシート、筆記試験） |
| | | | | | | | 【態】能「敦盛」の音楽の特徴とその背景となる文化や歴史に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習に取り組む。（評価：ワークシート、筆記試験） |
| | 3 | パートの役割を生かして合わせて歌おう | 「明日へつなぐもの」 「君が代」 | 旋律、強弱、 テクスチャ、構成 | 表現 歌唱 | イ（ア）、ウ（イ） | 【知】「明日へつなぐもの」の曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解する。【技】創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付ける。（評価：ワークシート、実技試験） |
| | | | | | | ア | 【思】「明日へつなぐもの」の旋律、強弱、テクスチャ、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌唱表現を創意工夫する。（評価：ワークシート、実技試験） |
| | | | | | | | 【態】「明日へつなぐもの」の曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わり、声部の役割と全体の響きとの関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習に取り組む。（評価方法：日頃の取組、ワークシート、実技試験） |
| | 2 | 郷土のさまざまな芸能を味わいながら鑑賞しよう | 「郷土の音楽や芸能」 | 音色、リズム、速度、 旋律 | 鑑賞 | イ（ウ） | 【知】郷土の音楽や芸能の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性を理解する。（評価：ワークシート、筆記試験） |
| | | | | | | ア（イ）（ウ） | 【思】郷土の音楽や芸能の音色、リズム、速度、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、生活や社会における音楽の意味や役割、音楽表現の共通性や固有性について考え、よさや美しさを味わって聴く。（評価：ワークシート、筆記試験） |
| | | | | | | | 【態】郷土の音楽や芸能の音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習に取り組む。（評価：ワークシート、筆記試験） |